

2017年12月10日

知研九州「図で考えれば、世界が見える！」

毎日ブログを書こうと思う。図解って面白い。

図解に興味
が湧いた

これを機会に「考える」訓練を致します。

非常に刺激
を受けた。

私は北里柴三郎の血筋なので、福澤諭吉さん、偉人の話など興味深く聞かせていただきました。

図解の力を知りました。自分で画くことの重要性、理解の深さを知る手立てと感じた。

「全体を見れて全体を語れる」ようになりたい。「考える」事をしていないと痛感した。

HP作成関係の仕事をしているが検索上位を占めるのは文章による評価が大きい。図解の評価基準があればと思っていた。基準の進化を目指したい。

文章で「～等」とごまかされたり、都合のいいように解釈できる部分を埋めたり、職員の理解のすり合わせに図解を利用しています。評判良いです。

図で表すことが、日本人の特技だ。ということが、印象的だった。

専門分野ばかり目向け全体を見ていなかったことに気づいた。

久恒さんの話を、直接聞いて良かった。全体を考えるクセをつける重要性を感じた。

「図解」は私の考え方に革命をもたらしました。本当に参加して良かったです。

貴重なお話ありがとうございました。また聞きたいと強く感じました。

2割で理解する。大局を理解することの大切さが改めて分かりました。

ポッドキャストを是非聞きたい。

考えさせられた内容でした。ビタミンでした。HPを見ます。

図で考える技術、大変参考になった。考え方を変えてみます。

HPやブログを拝見させていただきます。